

# 中国語教育学会会報

第 22 号 (通巻 47 号) 2008 年 1 月 25 日発行

〒562-8558

大阪府箕面市粟生間谷東 8-1-1

大阪大学 外国語学部 中国語学研究室内

中国語教育学会

HP <http://www.jacle.org/>

Email [ch\\_teaching@yahoo.co.jp](mailto:ch_teaching@yahoo.co.jp)

便振替口座 00110-1-191152

=====  
**目 次**

- (1) 役員選挙結果報告
  - (2) 第 6 回全国大会研究発表募集
  - (3) 2007 年度理事会報告
  - (4) 研究例会のお知らせ：
    - 関東地区 2 月研究会
    - 関西地区 3 月研究会 特別企画ワークショップ「辞書の未来・未来の辞書」
- =====

**(1) 役員選挙結果報告**

2007 年 10 月 10 日発行の会員名簿に基づき、次期 2008～09 年度 (任期は 2008 年 4 月から 2010 年 3 月まで) の新規役員選挙を行ないました。

11 月 9 日に投票用紙受付を締切り、翌 11 月 10 日に学会事務局において、岩本真理理事 (大阪市立大学) と岡本俊裕会員 (京都外国語大学) の立会いのもと、厳正な開票作業を行いました。以下に開票結果をお知らせいたします。

投票数 102 通 (6 名連記による有効投票総数は 574 票、白票 28 票、無効票 0 票)

得票数上位 12 名

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 1. 古川 裕 65 票 (2008～2009 年度会長) |                       |
| 2. 荒川清秀 46 票                  | 3. 三宅登之 31 票          |
| 4. 依藤 醇 26 票                  | 5. 王 占 華 25 票         |
| 6. 平井和之 24 票                  | 7. 佐藤富士雄、藤井達也 同数 22 票 |
| 9. 守屋宏則 20 票                  | 10. 丸尾 誠 18 票         |
| 11. 山田真一 16 票                 | 12. 日下恒夫 15 票         |

以下、13 票 2 名 (以下省略)

会則第 8 条及び内規にしたがい、上記 12 名の会員を理事の半数として選出し、12 月 8 日開催の理事会において、次期会長は古川裕・現会長 (大阪大学) の再任が承認されました。なお、残り半数の理事および代表理事については、後日、会長より指名委嘱されます。

## (2) 2008 年度第 6 回全国大会研究発表募集

第 6 回大会は 6 月 7、8 日（土、日）の両日、  
北九州市立大学（<http://www.kitakyu-u.ac.jp/>）において開催されます。  
以下の要領により研究発表を募集していますので、奮ってご応募ください。

### 1. 応募資格

- ・ 応募者は、応募時点における会員に限る。
- ・ 発表内容は、広く中国語教育に関わるものであること。未発表のものに限る。

### 2. 応募要領

- ・ 「発表者原簿」及び「発表要旨」を提出すること。
  - (1) 発表者原簿
    - ・ 所定様式（学会ホームページからダウンロードしてください）に記入すること  
WORD 版 URL <http://www.jacle.org/storage/08entrysheet.doc>  
PDF 版 URL <http://www.jacle.org/storage/08entrysheet.pdf>
    - (2) 発表要旨
      - ・ 日本語または中国語で 1000 字以内。A4 判に横書きで一枚におさめること。

### 3. 書類提出先

#### (1) メールの場合

- ・ タイトルを「中国語教育学会第 6 回全国大会発表応募」として、以下の準備会メールアドレス宛に添付ファイルで送信してください。  
[jacle@kitakyu-u.ac.jp](mailto:jacle@kitakyu-u.ac.jp) ※アドレスの間違いないようくれぐれもご注意ください。

#### (2) 郵送の場合

以下の宛先に郵送してください。

〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方 4-2-1

北九州市立大学外国語学部内「中国語教育学会第 6 回全国大会」準備会宛

### 4. 締 切

**2 月 29 日（金）必着。**

採否の結果は 3 月中に応募者全員に通知し、学会ホームページにも掲載します。

### (3) 2007 年度理事会報告

日 時：2007 年 12 月 8 日（土）13：00～16：00

会 場：国際文化フォーラム会議室（東京西新宿第一生命ビル内）

出席者：古川裕（会長）；平井和之、藤井達也、三宅登之、山田眞一（以上、代表理事）；遠藤雅裕、王占華、大川完三郎、郭春貴、日下恒夫、胡士雲、佐藤富士雄、高橋弥守彦、武信彰、陳淑梅、丸尾誠、守屋宏則、依藤醇、楊光俊（以上、理事）；森宏子（幹事）。  
欠席者：荒川清秀、岩本真理、加藤晴子、胡興智、西川和男、吉田隆司、郭修静。（敬称略）

#### 【報告事項】

##### 1. 会員動向、活動状況について

古川裕会長から会員動向について報告があった。（2008 年現時点の総会員数は 410 名）  
また、研究例会・講演会の開催状況、今後の開催予定について報告があった。

##### 2. 会報・会誌・会員名簿などについて

会長から会報の発行、会員名簿の再発行、会誌『中国語教育（第 6 号）』投稿状況などについての報告があった。

#### 【審議事項】

##### (1) 次期（2008～09 年度）役員選挙について

会長から次期役員選挙結果について報告があり、最高得票数を得た古川裕・現会長が新規会長に再任され、次期 2 年間も現体制で学会を運営してゆくことが満場一致で承認された。

##### (2) 次々期（2010～11 年度）役員選挙のスケジュール変更に伴う会則の修正について

従来、本学会会長は毎年 3 月に開催される総会において選出されていたが、2006 年度から総会の開催が春季に変更されたため、現行の会則では会の運営に支障が生じることになった。そのため、会則第 8 条について下記の改正案が提出され、審議の結果、改正の承認を得た。

**第 8 条**（役員を選出と任期） 会長、理事は総会において選出する。

〔改正案は下線部：第 8 条 会長、理事は選挙開票後に開かれる理事会において選出する。〕

##### (3) 会計中間決算、補正予算案、2008 年度予算案について

森宏子幹事から 2007 年度会計報告、補正予算と 2008 年度予算案について説明があり、次頁別記の通り承認された。

##### (4) 第 6 回全国大会について

王占華理事（北九州市立大学）から第 6 回大会の準備状況について説明があった。

##### (5) 世界漢語教学学会（北京）、世界華語文教育学会（台北）との交流について

会長から本学会が世界漢語教学学会へ団体会員として入会申請することが提案され、承認された。また、世界華語文教育学会から《2008 亜州太平洋地区華語文教学與發展国際學術研討会》の案内（詳細は学会 HP に掲載）が届いていることなどが報告された。

##### (6) 支部例会の開催について

三宅登之理事より関東地区支部例会の日程変更の経緯について報告があり、了承された。

##### (7) その他

会長より理事諸氏に学会誌『中国語教育』第 6 号への投稿論文査読が依頼された。また、学会誌について今後は投稿規程に大きく違反している論文は受理せず返却することが承認された。

2007 年度補正予算案

< 収入 >

会費収入	1,888,420
会誌売上	50,000
記念大会寄付金	364,740
<u>繰越金</u>	<u>2,465,085</u>
計	4,768,245

< 支出 >

幹事手当	200,000
学会誌第 6 号印刷費	300,000
諸会議費	200,000
郵便費	320,000
事務費	450,000
交通費	450,000
第 5 回大会費	500,000
選挙関連費	24,709
<u>予備費</u>	<u>2,323,536</u>
計	4,768,245

2008 年度予算案

< 収入 >

会費収入	1,600,000
会誌売上	50,000
<u>繰越金</u>	<u>2,323,536</u>
計	3,973,536

< 支出 >

幹事手当	200,000
学会誌第 7 号印刷費	300,000
諸会議費	200,000
郵便費	320,000
事務費	200,000
交通費	450,000
第 6 回大会費	400,000
<u>予備費</u>	<u>1,903,536</u>
計	3,973,536

会 費 納 入 の お 願 い

会費未納の方は、同封の振込用紙によって入金をお願い致します。  
事務処理上、2008 年 2 月末日までにご入金くださるよう、  
ご協力をお願い致します。  
なお、本会報と入れ違いに納入いただいた場合には、  
失礼の段、お許しください。

#### (4) 研究会のお知らせ

関東地区および関西地区において、年度内に次の研究会を開きます。

会員の皆様のご参加・ご来聴をお待ちしています。最新情報は学会 HP をご覧ください。

また、来年度の関東地区、関西地区、九州地区研究会での研究発表も随時募集しています。

#### ○ 関東地区 2 月研究会

日 時：2 月 23 日（土）14:00～

場 所：東京外国語大学・本郷サテライト・3 F セミナールーム

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-10

<http://www.tufs.ac.jp/common/satellite/#access>

\* 会場は東京外国語大学の府中キャンパスではありません。ご注意ください。

曲 明(東京外国語大学・院生)

「中国語グループ・オーラル・テストにおける相互作用的な発話機能」(仮題)

井田みずほ(東京外国語大学・非)

「テキストにおける“頓号”の使い方について」(仮題)

斎藤貴志(麗澤大学)

「リスニング授業の実践報告」(仮題)



○ 関西地区 3 月研究会特別企画：

ワークショップ  
辞書の未来・未来の辞書

—学習者から見た理想の中国語辞書と日英語の新しい形の辞書をめぐって—

日 時：3 月 9 日（日）13：00～17：30

場 所：関西大学・千里山キャンパス・岩崎記念館 4F 多目的ホール

大阪府吹田市山手町 3-3-35

阪急電鉄千里線「関大前」駅下車、徒歩 5 分

<http://www.kansai-u.ac.jp/Guide-j/access.html>

プログラム：

第 1 部

13：10～13：50 鈴木慎吾（大阪大学・非）

「中日辞典の見出し語における伝統字の扱いについて」

13：50～14：30 清原文代（大阪府立大学）

「学習者のための中国語電子辞典のインターフェイスについて  
—電子辞典は紙の辞書の“劣化コピー”か？」

14：30～14：50 休憩

第 2 部

14：50～15：20 宮畑一範（大阪府立大学）

「理想の英語辞書を求めて—意味のまとまりとつながりを記述する」

15：20～15：50 井上 優（国立国語研究所）

「“意味・使用上のまとまり”を記述の単位とする日本語辞書」

15：50～16：20 新しい中国語辞書の提案

山崎直樹（関西大学）

「知識の仕様を明示してから辞書の記述を考えよう

—オントロジー工学的アプローチ」

遠藤雅裕（中央大学）

「中国語辞書における多義語の処理—その配列と語義記述」

三宅登之（東京外国語大学）

「品詞としての典型例と非典型例の提示上の区分について」

16：30～17：30 討論